

《調査報告》催事用琉装国王・王妃衣装仕様調査・製作実施報告

上江洲安亨¹佐久本純²

I. はじめに

催事用琉装国王・王妃衣装事業について、仕様に関する検討及び製作の実施内容に関する途中経過を報告する。本稿は、「催事用琉装国王・王妃衣装製作仕様調査」（『首里城公園管理調査研究年報第15号』）以降に実施した事例調査・ヒアリング・製作に伴う確認調査等について報告する。本事業は、沖縄電力創立50周年事業の一環として沖縄電力株式会社から助成をして頂き、沖縄美ら島財団が、琉球王国の染織文化に詳しい有識者の意見聴取を受けながら、根拠作品等の調査、製作技術者の選定を行い実施してきたものである。

なお、本稿の本文は上江洲安亨が担当し、「令和6・7年度調査・ヒアリング・委員会等実施報告」の部分は佐久本純が執筆の後、上江洲が加筆修正を行った。

II. 琉装国王・王妃衣装の製作仕様・体制の考え方

製作仕様・体制については、過年度報告の「催事用琉装国王・王妃衣装製作仕様調査」に報告した外部有識者により構成する検討委員会³で下記の方針を承認してもらい、仕様調査と、製作者の選定にあたった。

- ・これまでの調査研究及び本事業で行った原資料調査で判明した知見は積極的に製作仕様に取り入れる。
- ・ただし、王妃衣装のように現存資料が無いなどの根拠資料がほとんどない場合は、平成の製作仕様の前回踏襲とする。
- ・衣装製作の主目的が催事用であることから、色材など原材料の色調を考慮しながら、屋外での着用を考慮した製作仕様とする。
- ・製作体制は、本事業で製作する国王・王妃衣装の製作仕様の大部分は前回と類似することとなることから、織図・紅型の型紙・見本裂等の同等の製作仕様を効率的に製作

¹ 一般財団法人 沖縄美ら島財団 首里城公園管理センター 首里城事業課 副参事（博士（芸術学））

² 一般財団法人 沖縄美ら島財団 首里城公園管理センター 首里城事業課 主事（学芸員）

³ 上江洲安亨《調査報告》催事用琉装国王・王妃衣装製作仕様調査（『首里城公園調査研究年報第15号（令和5年度号）』）

に取り込める前回製作の工房・製作技術者を中心とする。

- ・ただし、将来に向けた人材育成も視野に入れて次世代の担い手をなるべく参加させることを留意する。

特に、前回の製作技術者が不明である国王衣装・帯等は、新たに琉球関係の復元製作事業を請け負ったり、伝統技術の継承に尽力している技術者の情報を収集したうえで選定していった（表1・2）。

表1 国王衣装製作技術者

衣装の形態	製作団体	備考
冠（ハチマチ）布地	那覇伝統織物事業協同組合 上間ゆかり（県工芸士） 高良みづえ（伝統工芸士） 新垣斉子 起田奈津子（県工芸士） 普天間ひかり 神里睦子 比嘉浩子	製作技術者は全員、首里織後継者育成事業修了者
国王衣装布地	龍村美術織物	催事用唐衣裳布地（二代目）製作工房
帯布地	佐々木能衣装	文化財選定保存技術「能装束製作」の保持団体
冠・帯・衣装仕立	組踊道具・衣裳製作修理技術保存会 冠：金城裕幸 帯：比嘉和重 衣装：屋比久珠代・比嘉和重	文化財選定保存技術「組踊道具・衣裳製作修理」の保持団体

表2 王妃衣装製作技術者

衣装の形態	製作団体	備考
打掛布地	那覇伝統織物事業協同組合 上間ゆかり（県工芸士） 高良みづえ（伝統工芸士） 新垣斉子 起田奈津子（県工芸士） 普天間ひかり 神里睦子 比嘉浩子	
紅型布地	玉那覇紅型工房 玉那覇有勝 安次富長武 田場真知子 棚原実千代 玉城美穂 佐久川千秋 玉那覇有飛	前回製作工房
衣装仕立て	組踊道具・衣裳製作修理技術保存会 打掛：比嘉和重 紅型衣装：屋比久珠代	文化財選定保存技術「組踊道具・衣裳製作修理」の保持団体

国王の冠（ハチマチ）は、前回、ルバース宮平吟子（県指定無形文化財保持者）、打掛の王妃衣装の布地は、宮平初子（国指定重要無形文化財保持者）・ルバース宮平吟子

に製作を依頼したが、既に物故され、工房も閉鎖されていたことから、首里織の技術を引き継ぐためにも、那覇織物事業協同組合に製作を依頼した。紅型の王妃衣装の布地は、前回、玉那覇有公氏（国指定重要無形文化財保持者）に依頼したが、今回、玉那覇紅型工房を継承している玉那覇有勝氏に依頼した。国王衣装、冠、帯、王妃衣装とも衣装の仕立ては、前回、個人の工房に依頼していたが、今回は、文化財選定保存技術「組踊道具・衣裳製作修理」の保持団体である組踊道具・衣裳製作修理技術保存会に依頼した。

国王衣装の布地は、本来の布地も清朝から下賜された蟒緞（絹製品）であり、沖縄県内で類似資料を伝統的に製作している団体が無い。そのため沖縄美ら島財団が催事用として製作した国王の唐衣裳布地の製作実績がある龍村美術織物に依頼した。帯は、前回製作の記録が残されていなかった。そのため図案の検討に時間を要したが、焼失前の国王衣装の帯の写真画像と、鹿児島県立図書館所蔵の『沖縄人物図』の「冠服部」に記載されている図像を比較したところ、ほぼ同じ図像であったため、おそらく『沖縄人物図』の「冠服部」を参考にしたものと推察して図像検討を行った。図像の内容から、下賜品ではないとしても、清朝からの輸入絹織物と考えられるため、製作は絹織物を製作できる工房を検討した。組踊道具・衣裳製作修理技術保存会の協力も得て、選定保存技術保持団体である佐々木能衣装に製作を依頼した、検討委員の與那嶺一子氏・山田葉子氏の助言を得ながら、佐々木能衣装と協議を密に行って製作した。

本稿末に令和6・7年度実施の調査・ヒアリング・委員会等の内容を時系列に記録している。参照してほしい。

令和6・7年度調査・ヒアリング・委員会等実施報告

令和6年度

1. 検討委員会

日 時：令和6年7月18日（木）14:00

場 所：一般財団法人沖縄美ら島財団 那覇事務所 会議室

出席者：田名真之、與那嶺一子、篠原あかね、山田葉子（委員）

屋比久珠代（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）

森伊佐久、金城知（沖縄電力）

町田宗紀、上江洲安亨、佐久本純、比嘉明子（事務局）

内 容：

- ①全体工程表
- ②監修体制について
- ③国王衣装の仮仕立て試作衣装の検討
- ④国王衣装の龍紋の位置
- ⑤国王の大帯の図案について
- ⑥王妃衣装について（打掛・紅型）

2. 類似事例調査・有識者ワーキング

①日 時：令和6年4月5日（金）13:00

場 所：沖縄県立博物館・美術館

出席者：與那嶺一子（委員） 篠原あかね（委員）

比嘉和重 屋比久珠代 城間貞光（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）

上江洲安亨（事務局）

内 容：琉装国王衣装の最も根拠作品となる「金茶地蟒緞衣裳」の採寸を行い、琉装国王衣装の仕立の基礎資料とする（第1回）。



②日 時：令和6年7月9日（火）16:30

場 所：首里城公園管理センター管理棟会議室

出席者：照屋幸子（有識者オブザーバー）

比嘉和重 屋比久珠代 上原順子（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）

上江洲安亨 佐久本純 比嘉明子（事務局）

内 容：第1回採寸調査を踏まえて、琉装国王衣装の試作製作を行い、衣装着付の専門家の意見も聴取しながら、本製作時の形状や着用に関する留意点等の確認を行った。肩山に龍の顔が中心となること。背中の龍の顔が帯に隠れないよう配慮することについて確認を行った。



③日 時：令和6年7月11日（木）9:30

場 所：沖縄県立博物館・美術館

出席者：篠原あかね（委員）

比嘉和重 屋比久珠代（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）

上江洲安亨（事務局）

内 容：第1回採寸調査で取り残した部分の採寸、仮仕立試作衣装と比較して検討した項目の採寸調査



④日 時：令和6年8月2日（金）13:30

場 所：沖縄県立博物館・美術館長

出席者：與那嶺一子（委員）

吉浜博子、仲宗根綾、佐久原祥

桃原真紀子、山里千佳子、高久みさ子（那覇伝統織物事業協同組合）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：「金茶地衣裳（田名家寄託品）」の熟覧。

王妃の打掛衣装製作にあたり、類似の織資料に関する黄色地の色調や織技術に関する調査。



⑤製作調整・有識者ワーキング

日 時：令和6年10月24日（木）14:00

場 所：首里城公園管理センター 管理棟会議室

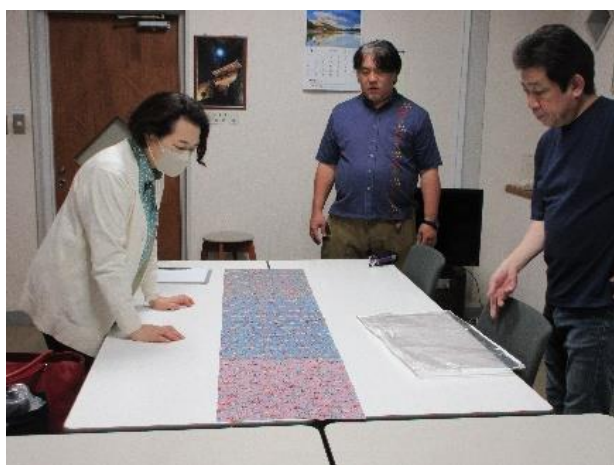
出席者：山田葉子（委員）

玉那覇有勝（玉那覇紅型工房）

上江洲安亨、佐久本純、比嘉明子（事務局）

内 容：王妃の紅型衣装について3案試作製作し、委員と色調の確認調査を行っ

た。醒臙脂を使用したことを想定して臙脂色で製作することを確認した。



⑥製作調整・有識者ワーキング

日 時：令和6年10月30日（水）10:00

場 所：那覇伝統織物事業協同組合事務所（Suikara3階）

出席者：與那嶺一子（委員）

吉浜博子ほか（那覇伝統織物事業協同組合）

上江洲安亨、佐久本純、比嘉明子（事務局）

内 容：8月2日の委員と合同の事例調査の結果を反映させた黄色の糸見本を複数製作して、調査資料に近く模様で、織りあがった時に模様はっきり見えることを想定した色調にすることを確認した。



⑦製作調整

日 時：令和6年11月17日（日）10:00

場 所：首里城公園管理センター 会議室

出席者：谷口仁志、野村佳男、山出谷士（龍村美術織物）

佐久本純（事務局）

内 容：国王衣装製作調整。見積の確認。

⑧製作調整

日 時：令和7年2月26日（水）13:00

場 所：首里城公園管理センター

出席者：谷口仁志、小林諒子（龍村美術織物）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：国王衣装製作調整。契約についての確認。

⑨製作調整・有識者ワーキング

日 時：令和7年3月10日（月）15:00

場 所：玉那覇紅型工房

出席者：山田葉子（委員）

玉那覇有勝（玉那覇紅型工房）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：製作者を交えて試染した色調の確認を委員に最終確認を行った。



令和7年度

1. 類似事例調査・有識者ワーキング

①製作調整

日 時：令和7年6月3日（火）

場 所：首里城公園管理センター

出席者：屋比久珠代（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）
上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：王妃衣装の仕立仕様に関する打合せ

②国王衣装類似事例熟覧調査及び製作仕様調整

日 時：令和7年7月2日（水）

場 所：一般財団法人沖縄美ら島財団 那覇事務所

出席者：谷口仁志（龍村美術織物）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：清朝から下賜された蟒緞の実物資料である沖縄美ら島財団所蔵「No749 茶地繻珍布」の熟覧を行い、国王衣装の布地、図案部分の色調の確認調査を行った。





③王妃衣装関連の類似事例熟覧調査及び製作仕様調整

日 時：令和7年7月10日（木）13:30

場 所：那覇市歴史博物館

出席者：山田葉子（委員）

比嘉知重、屋比久珠代（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

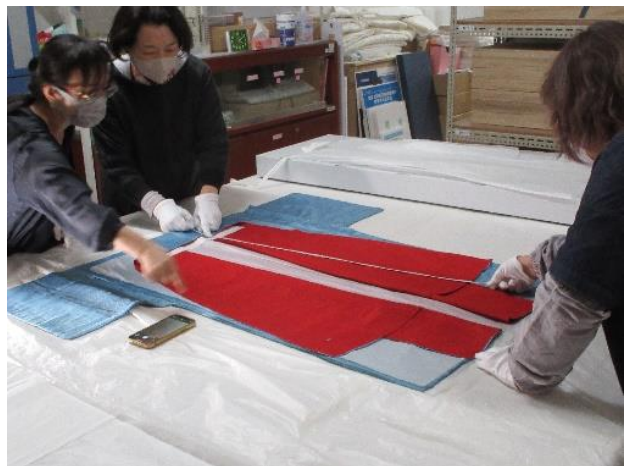
内 容：王妃衣装仕立て縫製の根拠に関する事例調査として那覇市歴史博物館所蔵の資料調査を行った。近世琉球期の紅型衣装や中国製の絹織物を布地とした衣装で、後世の修理痕が少ない4件を選定して熟覧調査を行い、衣装の採寸を行って王妃衣装仕立ての基礎資料とした。
調査した作品は下記の通り。

①朱地稲妻鶴亀松竹梅文様木綿紅型衣裳

②薄紫地波桜紅葉文様木綿衣裳

③紺地花文緞子衣裳

④水色地花文綸子衣裳



④王妃衣装関連の類似事例熟覧調査及び製作仕様調整

日 時：令和7年7月24日（木）13:00

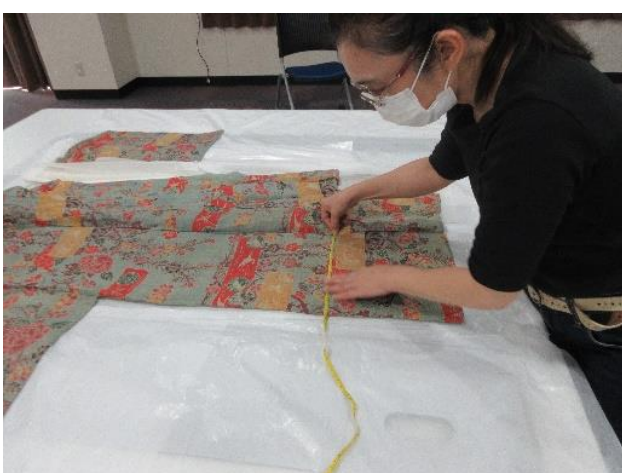
場 所：一般財団法人沖縄美ら島財団 那覇事務所 会議室

出席者：比嘉知重、屋比久珠代（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）
上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：王妃衣装仕立て縫製の根拠に関する事例調査として沖縄美ら島財団所蔵の資料調査を行った。近世琉球期の紅型衣装や織資料を布地とした衣装で、後世の修理痕が少ない2件を選定して熟覧調査を行い、衣装の採寸を行って王妃衣装仕立ての基礎資料とした。
調査した作品は下記の通り。

①苧麻浅地牡丹枝垂桜両面紅型単衣裳

②紬黄色地ムルドウッチリ裕衣裳（琉装）



⑤国王衣装布地製作調整・熟覧調査

日 時：令和7年8月23日(土)

場 所：一般財団法人沖縄美ら島財団 那覇事務所 会議室

出席者：谷口仁志（龍村美術織物）

上江洲安亨、友利優太（事務局）

内 容：国王衣装の地色の色調確認調査を行った。



⑥ワーキング会議

日 時：令和7年9月3日（水）10:00

場 所：首里城公園管理センター

出席者：與那嶺一子、山田葉子（委員）

比嘉浩子、高良みづえ（那覇伝統織物事業協同組合）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：製作途中の4点について仕様の確認を行った。

(1)王妃衣装（打掛・紅型）の仕立仕様に関する確認。

(2)冠（ハチマチ）の試作布地を用いた色調の確認

(3)国王帯図案構成と配色の確定

(4)国王衣装試作布地を用いた色調の確認。特に地色の茶色部分の確認を重点的に行った。



⑦有識者ヒアリング

日 時：令和7年9月12日（金）15:30

場 所：照屋幸子礼法きもの学院

出席者：照屋幸子

上江洲安亨、佐久本純、與那覇芳衛（事務局）

内 容：王妃衣装の仕立て方法、寸法について着用時の使用の観点からのヒアリングを着付の専門家より意見聴取を行った。



⑧製作調整

日 時：令和7年10月20日（月）16:00

場 所：那覇伝統織物事業協同組合事務所（Suikara3階）

出席者：比嘉浩子ほか（那覇伝統織物事業協同組合）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：9月3日に行ったワーキング会議の委員の意見が反映されているかの確認のため、ハチマチ布の地色や織模様部分の染料や金糸の色調について那覇伝統織物事業協同組合と協議を行った。



⑨国王衣装布地の製作確認

日 時：令和7年10月23日（木）

場 所：首里城公園管理センター

出席者：上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：製作者と試織布の確認を行った。



⑩製作調整・熟覧調査

日 時：令和7年11月11日（火）10:00

場 所：一般財団法人沖縄美ら島財団 那覇事務所 会議室

出席者：谷口仁志（龍村美術織物）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：沖縄美ら島財団所蔵「No749 茶地繡珍布」の熟覧調査を行い、国王衣装製作前に布地の地色、図像に実際に使用する色系を実際に比較して色調の確認作業を行った。



⑩打合せ・製作調整

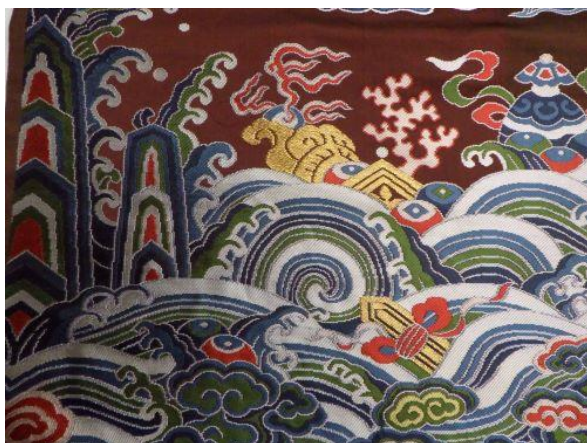
日 時：令和7年11月20日（木）

場 所：龍村美術織物（京都市）

出席者：谷口仁志（龍村美術織物）

上江洲安亨（事務局）

内 容：試織布の検査。



⑫打合せ・製作調整

日 時：令和7年11月21日（金）

場 所：佐々木能衣装（京都市）

出席者：山岸氏（佐々木能衣装）

上江洲安亨（事務局）

内 容：9月3日のワーキング会議で議論して、その後、委員と連絡調整のう
え、承認した図案及び色調の製作状況の確認を行った。



⑬打合せ・製作調整

日 時：令和7年11月26日（水）9:00

場 所：首里城公園管理センター

出席者：比嘉浩子ほか（那覇伝統織物事業協同組合）

上江洲安亨、佐久本純（事務局）

内 容：9月3日のワーキング会議で議論して、確定させた冠（ハチマチ）布地の
方針に基づき、数案製作した試作について委員の意見に最も適合している
試作を選定して最終案とした。



⑭大帯布地撮影

日 時：令和7年12月17日（水）16:00

場 所：首里城公園内 首里杜館1階レビューホール

出席者：上江洲安亨、佐久本純、伊佐慈竜（事務局）

内 容：納品された国王帯布地を帯に加工する前に記録撮影を行った。



⑮王妃衣装、大帯納品

日 時：令和8年1月8日（木）10:30

場 所：一般財団法人沖縄美ら島財団 那覇事務所 会議室

出席者：比嘉知重、屋比久珠代（組踊道具・衣裳製作修理技術保存会）

上江洲安亨、佐久本純、比嘉明子、宮城奈々（事務局）

内 容：王妃衣装（紅型、打掛）、国王衣装（大帯）納品





⑩打合せ・製作調整

日 時：令和8年2月12日（木）13:00

場 所：龍村美術織物 烏丸工場（京都市）

出席者：谷口仁志・西尾・山出谷士（龍村美術織物）
上江洲安亨（事務局）

内 容：9月3日のワーキング会議で議論して、確定させた国王衣装の布地の色調等の確認及び製作工程、納期の確認を行った。



⑰製作最終調整

日 時：令和8年3月19日（木）13:00

場 所：龍村美術織物（京都市）

出席者：谷口仁志 西尾 山出谷士（龍村美術織物）
上江洲安亨（事務局）

内 容：製作途中で2月に確認できなかった部分について協議確認を行った。



⑱冠（ハチマチ）完成・国王衣装布地の完成

日 時：令和8年3月31日（火）13:30

場 所：首里杜館1階レビューホール

出席者：高良みづえ、下田幸子、起田奈津子、普天間ひかり、神里睦子

（那覇伝統織物事業協同組合）

佐久本純 比嘉明子 友利優太 伊佐慈竜（事務局）

内 容：冠（ハチマチ）の完成確認、国王衣装布地の完成確認

